

ぶどう伝説、武田の悲話、戊辰戦争…

だいぜんじ かしお

国宝大善寺と柏尾の里を歩く



甲州街道沿いに建つ大善寺の薬師堂(国宝)



眼下にぶどう畑が広がる



祇園の滝と呼ばれる勝沼堰堤

フットパスの散策を通じて、地域の内外の皆さんに勝沼の自然や歴史文化、風土を楽しんでいただこうと、勝沼フットパスの会では、下記の日程でガイドツアーを開きます。コロナ渦のため4年ぶりの開催となりました。今回は国宝大善寺と周辺の柏尾地区をめぐる。初冬の甲州街道・柏尾の里を市民ガイドと一緒に歩いてみませんか。

日時 2023年12月10日(日) 午前9時～9時30分受付
スタート 午前9時30分
ゴール 午後12時ころ

※今回は昼食はありません。ゴール後、解散となります。お茶やジュースのサービスがあります。

集合場所 大善寺山門前 ※駐車場あり※勝沼ぶどう郷駅から送迎あり

募集人数 50人(先着順)

参加費 1人500円(拝観料・資料代等、小学生以下無料)

参加申込 12月7日(木)までに下記まで電話、FAXまたは申込書持参(郵送)で申し込んでください。電車の方は到着時間を伝えてください。

申込先 ■ある〜くこうしゅう推進協議会(甲州市観光商工課内)
TEL 0553-32-1000 午前8時30分～午後5時15分 ※土日祭日休み
■勝沼フットパスの会事務局(三森) TEL 090-4382-2537
※裏面に申込書があります。電話の方は申込書の内容をお伝えください。

主な行程：約3km 所要時間：約2時間30分

スタート：大善寺山門～薬師堂～理慶尼の墓～袖切坂馬頭観音～太郎橋～塔頭跡～勝沼堰堤(祇園の滝)～近藤勇古戦場～旧甲州街道(ころび坂、江戸・明治・大正の柏尾橋橋台跡)～五所大神～ゴール：大善寺(庭園見学あり)

※ルートや見学場所は変更する場合があります。

■甲州ぶどう発祥の伝説

奈良時代の初め養老2年(718)、僧行基が柏尾の地を訪れ、日川沿いの大きな岩の上で一心に祈願していたところ、葡萄を持った薬師如来が現れた。行基は薬師如来の像を刻み、堂を建てて安置したという。これが大善寺の始まりで、そのとき葡萄を伝えたといわれる。甲州葡萄の発祥伝説として大善寺に伝えられている。

■武田家の理慶尼が眠る

武田信玄の叔父にあたる信友(勝沼氏)の娘松葉姫は勝沼氏滅亡後、理慶尼と称し大善寺に出家していた。武田勝頼一行が落ち延びて行くとき立ち寄り、一夜を語り明かしたという。その様子をとどめた『理慶尼記』が今も残り、境内の一角に彼女の墓がひっそりと建っている。

主催：勝沼フットパスの会 共催：ある〜くこうしゅう推進協議会

協力：柏尾山大善寺 柏尾地区の皆さん 協賛：かつぬま朝市会 NPO 法人勝沼文化研究所

■申込方法

参加ご希望の方は、下記のいずれかの方法でお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。

◇TEL：下記の申込書にある必要事項を担当窓口にお伝えください。

◇FAX：下記の申込書に必要事項を記入して送信してください。

募集期間：令和5年12月7日（木）まで

■申込・問合せ先

○ある〜くこうしゅう推進協議会（甲州市役所観光商工課内）

TEL 0553-32-1000

FAX 0553-32-5174

※土日祭日を除く毎日、午前8時30分～午後5時15分受付

○勝沼フットパスの会事務局（三森） TEL 090-4382-2537

2023 勝沼フットパス・ウェルカムツアー参加申込書

電話の方は下記の内容をお伝えください。

① 代表者のお名前 (フリガナ)			
② 男女の別	男性 ・ 女性	③ 年代	歳代
④ お電話番号	ご自宅： ※差し支えなければ＝携帯：		
⑤ ご住所	〒		
⑥ 交通手段 ○をつけてください	A. 電車（下車駅はJR中央線勝沼ぶどう郷駅）※下記の電車に合わせて送迎 下り 9：19着（高尾始発甲府行） 上り 9：17着（甲府始発高尾行） B. 車（駐車場所は大善寺駐車場 ※駐車料は参加費に含む） C. その他（ ）		
⑦ 参加人数(代表者を 含めた人数)	名	代表者とのご関係（友人等）・同行者の年代 ・ (歳代) ・ (歳代) ・ (歳代)	

お申し込みの際にお預かりする個人情報は、本イベントに関するお知らせのみに使用します。

それ以外の場合に申込者の許可なく、第三者に個人情報を開示することはありません。